

2015年06月26日更新

本ページでは、DeploymentManager 6.0~6.2を使用している場合の機種対応状況を記載します。
他バージョンの対応状況については、各バージョンの対応装置一覧を参照してください。

注意事項

- ・以下に記載している構成以外は動作未確認です。
- ・DPMサーバとの接続に増設LANボードを使用する場合は、使用可否についてお問い合わせください。
- ・末尾の注釈も参照してください。
- ・機種対応モジュールはDPM製品のバージョンアップなどに伴い改版される場合があります。改版内容によってはモジュールの再適用が必要になるため、以下を確認してください。

機種対応モジュールリリースノート

- ・本ページで対応している装置は「BIOS/FWアップデート」の機能については、未サポートです。
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○: 動作確認済み *6、×: 動作不可、△: 評価予定(動作可能見込み)、■: 評価予定(動作見込み不明)、
-: 未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	ハードディスク コントローラ	対応	対応 Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール) *2 *3
HR120b-1 *1 *4 *5	NE3700- 004Y,005Y,006Y,007Y, 008Y	内蔵SATA RAIDコントローラ [NE3703-001A]	○	6.0以降	NEC Express5800 007 (DPM60_007c)

注釈説明

- *1: Wake On LAN に対応していません。動作させる場合は手動で電源を ON してください。
- *2: 管理対象マシンに対して、使用する機種に対応した Deploy-OS の設定が必要になることがあります。
詳細は以下を参照してください。
「リファレンスガイド 3.9.2 新規マシン登録」
- *3: DHCP サーバを使用しない運用の場合は、ブータブル CD が必要になります。
詳細は以下を参照してください。
「オペレーションガイド 付録 A」
- *4: DeploymentManager に PXE ブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源 OFF できません。
Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.
詳細は[こちら](#)を参照してください。
- *5: Linux OS のみ対応しています。
Linux OS の場合でも増設コプロセッサボード搭載構成でディスク複製 OS インストールを行う場合は、出荷時環境(増設コプロセッサボード未セットアップ)の状態で行ってください。
- *6: ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェア ID 等による机上確認を含みます。